



いわて医療通信

【軽視できない怖い病気】

腸閉塞の主な原因

引き起こすことがあります。強い腹痛、嘔吐が出現しますが、胃腸炎などと症状が異なる点は、症状が時間

腸閉塞は、何らかの原因により腸の運動・通過が妨げられている状態です。腸は蠕動という「波が徐々に移行していくような運動」により食物などを運びます。腸の炎症などにより蠕動が止まってしまふ、悪性腫瘍などにより腸が塞がってしまふなどの症状が生じると、食物や消化液、便が腸の中に溜まっていきます。時間

の経過とともにどんどんと内容物が溜まっていきますので、お腹が張ったり、気持が悪さや嘔吐といった症状が出てきます。実際の診療の中で出会う腸閉塞の原因で多いのは、癒着によるものです。お腹を開ける、いわゆる開腹手術をされた方の中には、お腹の中で腸同士、または腸とお腹の壁

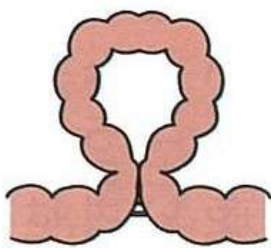
がくっつくこと(癒着)がある悪くなった腸は壊死(腐ること)を起こし、重篤な病気で、敗血症(菌が全身に広がる感染症)を

頻度が高いわけではありませんが、危険な腸閉塞の原因として腸がねじれてしまふことがあります。腸がねじれてしまふと腸への血流が悪くなります。血流が悪くなった腸は壊死(腐ること)を起こし、重篤な病気で、敗血症(菌が全身に広がる感染症)を

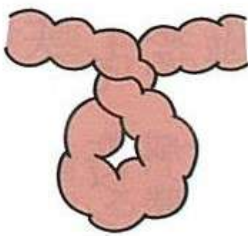
腸閉塞は自然に良くなる場合もありますが、このねじれが解除されない限り症状が持続しますので、このような症状が現れた場合にはすぐに近くの医療施設へ受診することが大事です。腸閉塞は原因などにより症状の程度に大きな違い



悪性腫瘍によるもの



癒着によるもの



ねじれによるもの

岩手医科大学医学部
内科学講座
消化器内科分野

大泉智史